

乳房切除術を受けられる方へ

患者ID

患者氏名

発行日:

		入院日（手術前日）	手術当日（術前）	手術当日（術後）	術後1日目	2日目	3日目～5日目	6日目	7日目（退院）
月日		#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	###	###	#REF!
目標		<input type="checkbox"/> 手術に向けて心身の準備ができる	<input type="checkbox"/> 予定通りに手術室に行くことができる <input type="checkbox"/> 苦痛時医療者に伝えることができる	<input type="checkbox"/> 歩くことができる <input type="checkbox"/> 痛みのコントロールができる <input type="checkbox"/> 退院後の注意点がわかる	<input type="checkbox"/> 退院後の注意点がわかる				
治療	身体についている管やモニター			点滴 → 予定量の点滴が終了したら終了します 心電図・足のマッサージ機械 → 朝6時に除去します 尿の管 → 歩行できたら管を抜きます 胸の管（全摘出術） → 退院前日に抜きます 胸の管（部分切除術） → 医師の回診時に抜きます 酸素 → 帰室5時間で除去します					
	内服薬	現在飲んでいる薬（常用薬）を確認します 夜眠れないときは薬を出しますので、看護師に知らせてください	常用薬は医師に指示された薬を内服してください。当日内服がある場合はお知らせします		・中止した薬の再開について説明します ・痛み止めを渡します				
測定		・身長・体重を測定します ・検温をします ・弾性ストッキングのサイズを測定します		適時病室を訪問し、検温、傷の具合、呼吸状態を確認します	朝と午前中に検温します	午前中に1回検温します			
日常生活	活動	制限はありません	手術着に着替えて部屋でお待ちください。手術室へは看護師と一緒に歩いて行きます	ベッド上で安静となりますが合併症を予防するため、寝返りや足くびの運動をして下さい	午前中に看護師と歩きます 以降、制限はありません	手術後の回復のために、積極的に歩いたり、体を動かしましょう			
	清潔	・入浴、洗髪をして下さい ・爪を切り、マニキュアを落として下さい ・手術する側の脇の下の毛を剃ります	起床後にはみがき、洗面をしてください ※化粧はしないでください		午前中に看護師と一緒に体を拭きます	洗髪、下半身のシャワー浴ができます。管が入っているため上半身は体拭きをしてください			
	食事	夕食後は水分のみになり何も食べられません	朝から食事はできません。飲水は午前手術の場合は朝6時、午後手術の場合は朝9時までです	病室に戻ってから5時間後、水を飲むことができます。それまでは、口が渴いたらうがいをして下さい	ベッドの背を上げて、朝から食事ができます 以降、制限はありません				
説明		・麻酔科の医師が麻酔について説明します その後同意書が発行されます ・手術、輸血の同意書も預かります 手術のために準備するもの <input type="checkbox"/> T字帯 1枚 <input type="checkbox"/> T字帯・胸帯・弾性ストッキングを入れるための袋（袋にはお名前を記入してください） ※胸帯・弾性ストッキングは病院で用意 <input type="checkbox"/> コップ、ストロー（数本） <input type="checkbox"/> 前あきのパジャマ <input type="checkbox"/> ノンワイヤーのブラ（退院時に使用） <input type="checkbox"/> めがね、入れ歯のある方は入れ物	・髪の毛の長い方は、ゴムでまとめてください（ヘアピンは使用しないでください） ・アクセサリ（指輪、ピアス、ネックレス等）、めがね、コンタクトレンズ、入れ歯は手術までにはずして、ご家族が管理してください ・貴重品や装飾品等はご自身またはご家族が管理してください	担当医師が手術の結果について説明します	乳房部分切除の方は退院後の生活について説明します	乳房部分切除の方は退院になります	乳房切除の方は退院後の生活について説明します → 管が抜けたら退院になります		
リハビリ		リハビリテーション科を受診します			病室でリハビリを行います	リハビリ室でリハビリを行います			